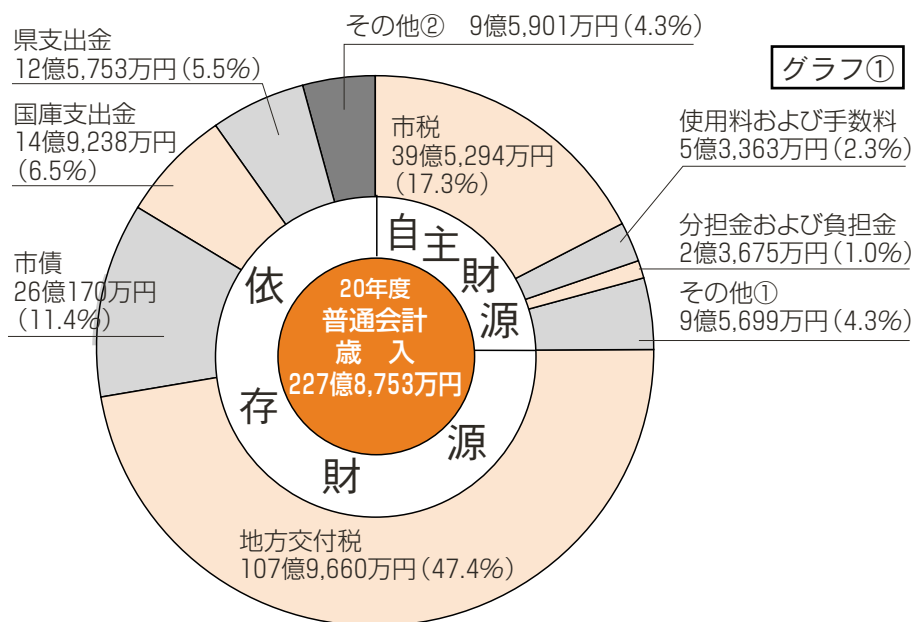




その他②

地方消費税交付金	3億3,215万円 (1.5%)
地方譲与税	3億7,677万円 (1.6%)
利子割交付金	1,818万円 (0.1%)
自動車取得税交付金	1億5,796万円 (0.7%)
地方特例交付金	4,038万円 (0.2%)
ゴルフ場利用税交付金	1,570万円 (0.1%)
その他交付金	1,787万円 (0.1%)

その他①

財産収入	9,510万円 (0.4%)
繰入金	5億4,759万円 (2.4%)
繰越金	1億577万円 (0.5%)
寄附金	1,367万円 (0.1%)
諸収入	1億9,486万円 (0.9%)

平成20年度の市の収入と支出を明らかにした決算の状況がまとまりましたので、お知らせします。

なお、決算の状況は、市ホームページにも掲載しています。

■問い合わせ 財政課財政係 (TEL) 210206

20年度決算の状況

会計の区分

市の会計は、基礎的・一般的な収支である一般会計、特定の事業を行うための特別会計、公営企業会計に分かれています。

会計の設定や内容は各自自治体で異なり、そのままでは比較が困難です。そこで、統一の基準に基づき比較できるようにした統計上の会計が普通会計で、一般会計と養護老人ホームなど6つの特別会計を合わせたものです。

普通会計

歳入は227億8753万円、前年度比23%の増。内訳はグラフ①のとおりで、地方交付税が47.4%と最も大きな割合を占めています。

歳入のうち、市税や使用料といった市が自主的に収入できるお金を自主財源、国・県から交付されたお金や借金(市債)によるものを依存財源といい、割合はそれぞれ24.9%、75.1%となります。

ついでいます。

歳出は225億2480万円、前年度比16%の増となりました。子育て支援施策等ソフト事業の拡充、地域振興基金積立金が、その主な要因です。

歳出の内訳を、議会費や総務費など、行政運営の目的によって分類したものがグラフ②です。借金の返済である公債費が最も大きな割合を占め、続いて総務費、民生費、教育費、土木費の順となっています。

表①は、普通建設事業費や人件費など、性質によって歳出を分類したものです。

特別会計

普通会計以外の特別会計は14会計あり、表②のとおりです。普通会計と特別会計の総決算額は歳入358億1156万円、歳出353億4522万円となりました。

20年度に取り組んだ主な事業

「活力と魅力のあるまちづくり」

▼地域IT推進事業(2594

市が使ったお金 225億2,480万円

歳出

表① 20年度普通会計における性質別歳出

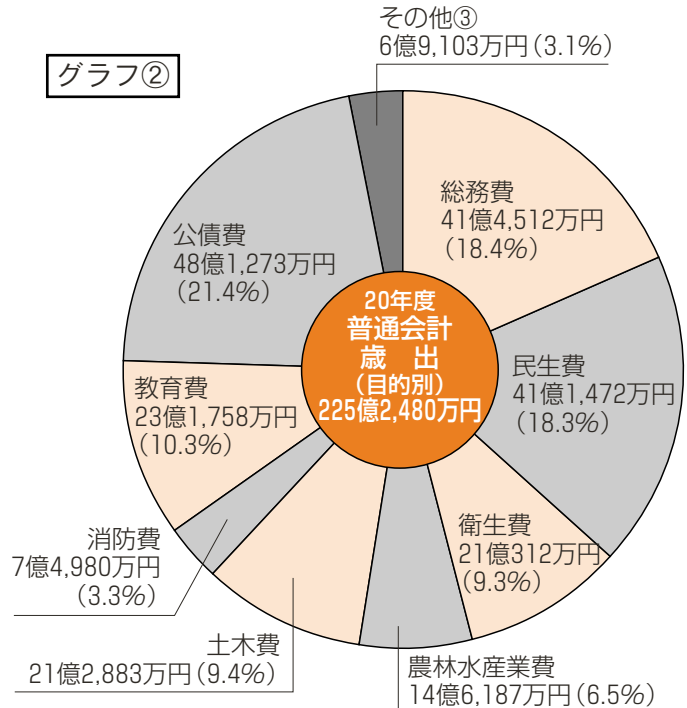
投資的経費		29億2,018万円	13.0%
普通建設事業費	28億2,732万円	12.6%	
災害復旧費	9,286万円	0.4%	
義務的経費		108億7,010万円	48.3%
人件費	45億2,096万円	20.1%	
公債費	48億1,270万円	21.4%	
扶助費(※1)	15億3,644万円	6.8%	
消費的経費		51億8,486万円	23.0%
物件費(※2)	24億798万円	10.7%	
補助費等	26億8,634万円	11.9%	
維持修繕費	9,054万円	0.4%	
その他		35億4,966万円	15.7%
繰出金(※3)	19億311万円	8.4%	
投資・出資・貸付金	6,669万円	0.3%	
積立金	15億7,986万円	7.0%	
合 計		225億2,480万円	100.0%

(※1) 生活保護費や乳幼児医療費など、社会保障制度の一環として支給される現金や物品などに係る費用。

(※2) 旅費や消耗品費、通信運搬費など、支出の効果が単年度または極めて短期間で終わるものの費用。

(※3) ほかの会計へ支出される費用。

グラフ②



表② 20年度特別会計決算額

会 計	歳 入	歳 出
国民健康保険(事業)	39億5,849万円	38億3,787万円
国民健康保険(施設)	1億897万円	1億897万円
老人保健事業	6億3,940万円	6億3,940万円
後期高齢者医療	4億4,108万円	4億4,085万円
介護保険事業(事業)	36億2,174万円	35億6,194万円
介護保険事業(サービス)	8,670万円	8,520万円
特別養護老人ホーム	2億5,128万円	2億3,651万円
簡易水道事業	14億9,951万円	14億9,762万円
下水道事業	15億5,563万円	15億5,563万円
浄化槽事業	5,360万円	5,360万円
地域開発事業	8億146万円	8億146万円
巨瀬財産区	316万円	74万円
宇治財産区	248万円	53万円
有漢財産区	53万円	10万円
合 計	130億2,403万円	128億2,042万円

* 老人保健事業、地域開発事業の歳入には、前年度繰上充当金を含む。

その他③

議 会 費	1億9,861万円(0.9%)
商 工 費	3億4,107万円(1.5%)
災害復旧費	9,286万円(0.4%)
労 働 費	5,849万円(0.3%)

▼ 備中高梁駅橋上化整備事業(194万円)：橋上化に向けた基本構想を策定

▼ 市道改良舗装工事(10億3800万円)：市道の改良や舗装工事等

▼ うかん常山公園施設整備事業(1723万円)：常山公園の常設ステージ等の整備

▼ 市道改良舗装工事(10億3800万円)：市道の改良や舗装工事等

▼ くだもの王国おかやま確立事業(3882万円)：生産拡大等のため導入する機械・設備等への助成

▼ 万円)：川上・備中地域のケーブルテレビ網整備に向けた実設計を策定

【安心して健やかに暮らせるまちづくり】

▼ 乳幼児等医療費支給事業(6911万円)：乳幼児等(0歳児・小学6年生修了時)の医療費の自己負担額を補助

▼ 放課後児童健全育成事業(5091万円)：児童保育の実施(15カ所)

▼ 子育て支援対策事業(469万円)：託児サービス、子育て講座等の実施

▼ 外出支援サービス事業(2449万円)：福祉移送サービスにより、利用者の居宅と福祉施設等間の送迎を実施

▼ 消防施設整備事業(4830万円)：特殊化学消防ポンプ自動車の整備

【生活の質の向上を目指すしたまちづくり】

▼ 簡易水道施設整備事業(3億5262万円)：簡易水道施設等(7カ所)の整備

▼ 浄化槽整備事業(3943万円)：市町村型浄化槽(40基)を整備